



放送大学

入場無料

公開講演会

いわき会場 平成30年 **7/7** **土**

いわき産業創造館(LATOV6階)

郡山会場 平成30年 **7/15** **日**

放送大学福島学習センター

いわき

平成30年
7月7日(土)
13:30~15:00
(13:00開場)

世界の災害復興事例に学ぶ:ネパール地震(2015年)



講師 **吉高神 明** 先生
放送大学客員教授・
福島大学経済経営学類教授



2015年4月25日、ネパールの首都カトマンズ近郊を震源とした大地震は同国に深刻な被害をもたらすことになった。エベレスト、ブッダ生誕地、多くの世界遺産等で有名なネパールであるが、その国の実情については日本ではあまり知られていない。東日本大震災・福島第一原発事故から7年以上が経過した今、我々はネパールの事例から何を学ぶことができるのか。今回は、地震発生4か月後に実施したカトマンズ現地調査のエピソードを紹介しながら、同国の災害復興事例についてみなさんと一緒に考えてみたい。

郡山

平成30年
7月15日(日)
13:30~14:30
(12:30開場)

「木炭を高機能な材料として使う!」



講師 **浅田 隆志** 先生
放送大学客員準教授・
福島大学共生システム理工学類
准教授



木炭は古くから燃料として利用されてきましたが、電気やガスの普及により木炭の消費量は急激に減少しました。しかし、木炭には燃料以外での新しい用途もあり、新用途木炭と呼ばれています。例えば、水や空気をきれいにする材料として使うことができます。木炭でなぜ水や空気をきれいにするのか?木炭が水や空気をきれいにするメカニズムを紹介し、さらに高機能な材料として使う最近の研究について紹介します。

オープンキャンパスも同時開催 要申込

12:30~13:00
(内容)放送大学内容説明・施設見学など

震災後7年、地域再生への取り組みについてー風評被害の克服を中心にー



講師 **山田 紀浩** 先生
放送大学客員教授・
東日本国際大学経済経営学部
教授



東日本大震災が起き7年の月日が過ぎ行きました。その歳月の中で記憶がだんだん風化しつつあります。そこで本講演では震災を振り返り、復興の現段階について今一度考えようと思います。特にこれまでの震災被害とは異なる原発事故による放射能の風評被害についても考えます。また復興に取り組んだ大学生の活動事例も紹介します。これら活動は風化させず、次世代のためにも共に考え記憶に留める必要があると考えるからです。

定員

各先着 **70** 名(要予約)

※各回とも定員になり次第終了します。お早めにお申込ください。

事前に福島学習センターに
(いわき開催はいわきサテライトスペースに)
電話でお申し込みください。

お申込み・お問い合わせ先

放送大学福島学習センター

〒963-8025 郡山市桑野1丁目22番21号
(郡山女子大学もみじ館内)

TEL.024-921-7471

放送大学いわき サテライトスペース

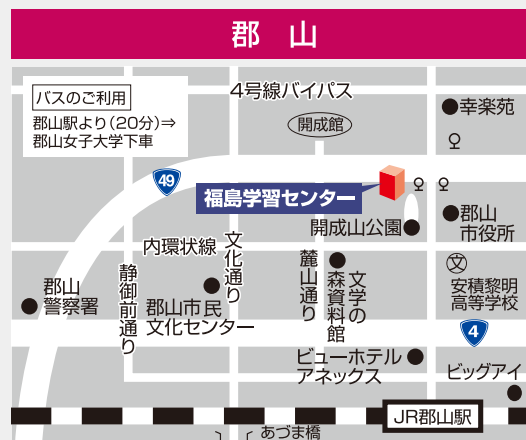
〒970-8023 いわき市平鎌田字寿金沢22-1
(東日本国際大学5号館5階)

<https://www.sc.ouj.ac.jp/center/fukushima/>

TEL.0246-22-7318



いわき産業創造館(LATOV6階)
いわき市平字田町120番地



放送大学福島学習センター
郡山市桑野1丁目22番21号(郡山女子大学もみじ館内)
TEL.024-921-7471

※駐車場がありませんので、公共交通機関をお使いください。